

鳥取県産業技術センターは

ものづくり人材の 育成を支援しています

2022
受講者募集

- ・国内外の技術動向に即応して研究開発を進められる企業内技術者の育成
- ・ものづくり分野における技術の高度化に対応できる高度専門人材の育成

ものづくり人材育成塾

「ものづくり人材育成塾」は、県内企業の皆さまが抱える技術的課題の解決を通じて技術力向上を図るオーダーメイド型の人材育成コースです。次の3コースを設定しています。コースの詳細は裏面をご覧ください。

コース	内容	研修期間
課題解決手法習得コース	企業技術者がセンター研究員の助言により、自社内で抱える技術課題を解決する手法を習得することができます。	3ヶ月、6ヶ月、9ヶ月 または12ヶ月
AI・IoT・ロボット技術習得コース	AI・IoT・ロボット技術を製造現場に導入しようとする企業技術者がセンター職員の助言により、具体的な技術課題について検討することで、必要な知識やスキルを習得することができます。	
水産加工開発コース	水産物加工に関する具体的な技術課題について、企業技術者がセンター職員の助言により検討を実施することで、必要な知識やスキルを習得することができます。	

その他の人材育成事業

その他、次の人材育成事業を行っております。詳細は裏面をご覧ください。

事業名	内容	実施施設
AI・IoT・ロボット導入実証支援プロジェクト事業	「ロボット操作」、「AI 活用画像検査」、「IoT ネットワーク」等の製造工程のスマート化に必要な技術について実践研修を行います。	鳥取 米子
分析技術能力強化事業	製品不良や異物の原因特定に使用する分析機器について、実習をまじえた講習会を行います。	鳥取
酒類製造技術支援事業	酒類製造業の製造技術向上および品質向上を目的に、酒類の仕込み [※] 手法に係る研修会を開催します。また、併せて全国新酒鑑評会入賞を目標とした研究会を行います。 <small>※仕込み実習は鳥取施設で実施</small>	境港 [※] (鳥取)
食品開発・品質技術人材育成事業	食品の衛生管理、加工技術(殺菌等)、品質管理のための微生物検査や官能評価パネリストの育成等について実習をまじえた講習会を行います。	境港
食の安全・安心(普及啓発)事業	食品工場の衛生管理対策の基礎となる7Sの導入方法やHACCPシステム、異物混入対策等のHACCPの構築につながる技術研修を行います。	境港

お問い合わせ先

鳥取施設：産業技術センター 電子・有機素材研究所 (鳥取市若葉台南7丁目1-1) TEL(0857) 38-6200 (代表) /FAX(0857)38-6210
米子施設：産業技術センター 機械素材研究所 (米子市日下1247) TEL(0859) 37-1811 (代表) /FAX(0859)37-1823
境港施設：産業技術センター 食品開発研究所 (境港市中野町2032-3) TEL(0859) 44-6121 (代表) /FAX(0859)44-0397

ものづくり人材育成塾 募集コース 一覧

随時募集しております。担当にご相談ください。

No.	課題解決手法習得コース 受け入れ分野	担当グループ	実施場所	参加費/名	
R-1	電子部品の信頼性技術	電子システムグループ	鳥取施設	1ヶ月2,000円	
R-2	ハードウェア/ソフトウェア制御技術				
R-3	電気・電子製品の材料利用技術				
R-4	紙製品の製造技術及び製品性能評価技術	有機材料グループ			
R-5	プラスチック成形加工に関する研究				
R-6	機能性材料に関する研究				
R-7	バイオマス変換技術に関する研究				
R-8	木製品等の製造技術及び性能評価技術	機械・計測制御グループ			米子施設
R-9	生産加工技術				
R-10	計測技術				
R-11	生産システム化技術				
R-12	3次元ソフトを利用した評価技術				
R-13	金属材料・部品の製造プロセス技術・評価技術	無機材料グループ	境港施設		
R-14	環境リサイクル技術				
R-15	その他無機材料等の利用技術				
R-16	食品加工技術	水畜産食品グループ			
R-17	農産物等の食品素材化及び応用技術	農産食品・菓子グループ			
R-18	酒類製造技術				
R-19	微生物応用技術	水畜産食品/農産食品・菓子グループ			
R-20	健康志向型食品及び美容関連素材の開発				
R-21	機能性評価技術				
No.	AI・IoT・ロボット技術習得コース 研修内容	担当グループ		実施場所	参加費/名
-	AI・IoT・ロボット技術	電子システム/機械・計測制御グループ		鳥取施設/米子施設	1ヶ月2,000円
No.	水産加工開発コース 研修内容	担当グループ	実施場所	参加費/名	
-	水産物加工開発技術	水畜産食品グループ	境港施設	1ヶ月2,000円	

その他人材育成事業 詳細

日程等決まり次第、ホームページ等でお知らせいたします。

事業名	対象者	習得可能なスキル
AI・IoT・ロボット導入実証支援プロジェクト事業	電気・電子関連、機械・金属関連、食品製造業	【中級コース】 座学と実習により、IoT技術(生産工程のIoT化、スマート化技術等)、ロボット技術(ロボット制御等)、AI技術(AI解析、AI画像検査技術等)に係わる実践的な専門知識を習得できます。
		【上級コース】 ロボットシステム開発やロボット導入に必要な工程分析、設計、制御等の幅広い知識・技術を習得できます。
分析技術能力強化事業	電気・電子関連企業、機械・金属関連企業などの品質管理または製品開発のご担当者	製品不良の原因究明に最適な分析方法やデータ解析、異物の特定までの一連の分析スキルを習得できます。全てのコースを受講していただくと、より総合的な分析スキルを習得できます。
酒類製造技術支援事業	酒類の製造および品質管理のご担当者	酒類製造の基礎知識や製造にかかる一連の工程のポイントを習得できます。
食品開発・品質技術人材育成事業	食品関連企業、6次産業・農工商連携事業者等の品質管理および製品開発のご担当者	【初級コース】 食品の品質保持に必要な基礎知識を習得できます。
		【中級コース】 食品の品質向上につながる殺菌技術を実習を通して習得できます。また、微生物検査技術を活用した品質管理技術のレベルアップにも役立ちます。
		【上級コース】 賞味期限の設定等の品質管理における官能検査パネリスト(検査員)を養成できます。
食の安全・安心(普及啓発)事業	食品関連事業者	【基礎コース】 食品衛生7S、一般衛生管理や異物混入対策等HACCPの構築に必要な知識を習得できます。
		【発展コース】 HACCPの構築においてリーダーとなる中核的人材の育成ができます。また、既にISO22000等の認証を取得されている場合には、ISO22000改訂版への対応を担う人材の育成につながります。

実施場所・お問い合わせ先
 鳥取：産業技術センター 電子・有機素材研究所 (鳥取市若葉台南7丁目1-1) TEL (0857) 38-6200
 米子：産業技術センター 機械素材研究所 (米子市日下1247) TEL (0859) 37-1811
 境港：産業技術センター 食品開発研究所 (境港市中野町2032-3) TEL (0859) 44-6121